

令和5年度 学校評価（結果）について

- 1 実施年月 令和5年10月中旬～11月下旬
- 2 対象者 生徒・保護者・教職員
- 3 生徒評価（回答数：505）

全体的に例年と大きく変化した項目はない。その中でも、指導支援の成果が顕著なものや改善が必要なものについて以下にまとめる。

【○良い点】…思う、どちらかというと思うを合わせて90%を超えているもの中心

- 「みんなで何かをするのは、楽しい」「だれかの役に立ててうれしい」「学校行事は楽しく積極的に参加している」「係活動や当番には、責任をもって取り組んでいる」と思う（どちらかというと思う）生徒が90%を超えている。特活を軸として、実行委員を中心に活動し、自己を振り返る機会を大切にした生徒の主体性や自己有用感を高める取り組みの成果があらわれている。
- 「先生は、私たち一人一人を大切にし、温かく接してくれている」と思う（どちらかというと思う）生徒が90%を超えている。先生方が一人一人の生徒に寄り添い、成長を支える指導・支援（生活の記録への朱書き、教育相談、業間、授業中を含めた生徒の見守り等）にあたっていることが生徒にしっかりと伝わっている。しかしながら、全校で8%を超える生徒が温かく接してもらっていないと感じていることも考慮し、今後も一人一人に寄り添う支援を継続する必要がある。
- 「友達となかよく生活している」と思う（どちらかというと思う）生徒が95%を超えている。生徒のよりよい関係を促す座席を考慮したり、授業でペアやグループ活動を積極的に取り入れたりして、生徒のかかわり合いを高める支援をしてきた成果があらわれている。
- 「病気やけがをしないように気をつけて生活している」「学校では、換気、手洗い、手指消毒をしっかりと行っている」「時間を守ったり、決まりを守ったりして生活している」と思う（どちらかというと思う）生徒が90%を超えている。（一部ほぼ90%）コロナ禍から継続しているハーフタイムでの給水、換気、教室に入る前の手洗い、給食時の前向き会食、手指消毒の徹底により、感染予防を含め、健康な生活に対する意識が定着してきていると考えられる。
- 「ICT機器を使って、調べたり、まとめたり、問題を解いたり、意見を交流させたりすることでき、学習を深めるために役立てている」と思う（どちらかというと思う）生徒が90%を超えている。授業はもちろん、生徒への連絡や委員会などでも試行錯誤しながら積極的に活用している成果があらわれている。

【●改善点】…思わない、どちらかというと思わないを合わせて20%以上のもの中心

- 「授業に自ら積極的に取り組んでいる」と思わない（どちらかというと思わない）生徒が、24%弱いる。昨年よりは、1%近く減少したものの、コロナ禍で受け身的な学習を強いられた影響がまだ残っている可能性がある。また、教科によっては、テスト範囲や時数の兼ね合いで教師主体の授業をせざるをえないことも多い。教師も生徒もねらいをしっかりともち、見通しをもって授業に取り組む必要がある。
- 「住んでいる地域の行事などに積極的に参加している」と思わない（どちらかというと思わない）生徒が45%を超えている。積極的に参加している生徒も多いが、全体的にみると半数近くの生徒が積極的に参加できていないのが現状である。また、「先生や友達、地域の方に自分から積極的にあいさつをしている」と思わない（どちらかというと思わ

ない)生徒が20%ほどいる。まずは、生徒会活動(委員会)を通して、校内だけでなく地域を意識したあいさつ運動を継続し、あいさつから地域の方々と交流する機会を増やしていけるとよい。

- 「夢や目標に向かって努力している」と思わない(どちらかというと思わない)生徒が20%を超えている。特活や行事を中心として目標をしっかりともち、振り返り、今後の活動に生かす取り組み(ライフスキルアップカードの活用)や職業人や卒業生から学ぶ機会を設定したキャリア教育の充実を図った取り組みの成果は出ている。今後も継続し、より多くの生徒が夢や目標をしっかりともち努力できるように一人一人に寄り添った丁寧な支援をしていく必要がある。

- 「毎日の課題(スタディサプリ)には、積極的に取り組んでいる」と思わない(どちらかというと思わない)生徒が35%を超えている。保護者からも自由記述において、否定的で厳しい意見が多い。学年によっては、定期的な配信が行われていない現状もあった。

まずは、教員が導入した目的や機能、学習方法を再確認(共通理解)するとともに、生徒、保護者へも学習方法や機能の等の周知徹底が必要である。

4 保護者評価(回答数:223)

【良い点】

- 「お子さんは、学校で楽しく生活している」「お子さんは友達となかよく生活している」「体育祭、文化祭など子どもがいきいき活動できる行事に楽しんでいる」など多くの項目でそう思う(どちらかというと思ふ)保護者が90%を超えている。多くの保護者が学校の取り組みに対して肯定的に捉えていることが分かる。

【改善点】

- 「毎日課題にスタディサプリを導入したことが子どもの学力定着や学習意欲の向上に効果的である」と思わない(どちらかというと思ふ)保護者が40%を超えている。学習方法や機能が周知されていない。学年によって定期的に配信されていないことに対して不信感をいだく保護者の意見も多い。生徒の評価での分析同様に、まずは、教員が導入した目的や機能、学習方法を再確認(共通理解)するとともに、生徒、保護者へも学習方法や機能の等の周知徹底が必要。
- 「お子さんは、学習内容を理解している」「学校では、基礎基本の定着を図るために、基礎学力テストや小テストなどを行い、基本的な学習方法を身に付けられるようにしている」と思わない(どちらかというと思ふ)保護者が20%を超えている。基本的な学力のとらえ方によるが大多数の保護者は、テストの点数(特に知識)を評価の基準としている。保護者からは、帯時間での小テスト等の学習機会の設定や家庭学習充実を希望する意見が多い。思考・表現力の育成はもちろん、知識や技能力などもバランスよく高めるカリキュラムを工夫する必要がある。

【自由記述欄】○肯定的 ●否定・改善必要 △検討必要

- 担任の先生がいつも子どもに寄り添い、クラスみんなが過ごしやすいように温かい雰囲気づくりをしていただきありがたい。

- 学年間の教科指導で教師によって差がある。(英語、数学)※多数

→今まで以上に指導、評価方法の共通理解が必要。定期的に確認もしていく。

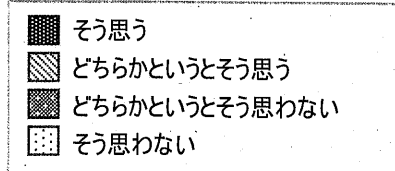
- 学力が高まるように家庭学習を充実させて欲しい。※多数

→本来家庭の役割だが…、学力の定着、向上を目指す支援をしていく必要がある。

- スタディサプリの配信に対して、定期的に行われていない学年がある。既習範囲でないところが出されていることが多々ある。反復練習ができない。※多数
→**教員が導入した目的や機能、学習方法を再確認（共通理解）するとともに、生徒、保護者へも学習方法や機能の等の周知徹底が必要。**
 - 行事の変更や学年、部活動の予定などのお知らせの配布や通知が遅い、もう少し早く知らせて欲しいという意見や要望が多かった。※多数
→**見通しをもって計画し、できるだけ早く予定などの知らせていく。**
 - 授業参観は、廊下では何も観られない。教室に入りづらい。（特に夏場などエアコンがかかって扉をしめているとき）
→**授業者は、もちろん空き教員が積極的に教室へ入っていただくように声をかける。**
 - 欠席したとき等に学級 LINE でやりとりしているようだが、携帯をもっていないので困る。
→**Teams（端末の共有アプリ）や電話連絡で行う。**
- △髪型など校則が時代に合っていない。中学生らしさとは、清潔感とは感じ方はひとそれぞれではないか。→**今後、段階的に生徒の意見も踏まえ見直す予定**
- △欠席したときに授業を動画配信してほしい。→休んでいる理由にもよるが要検討。
- △長期休業などで補習してほしい。→要検討。
- △これまでの学年、他校と比較して行事等の取り組みに差がある。

5 教職員評価（回答数：27）

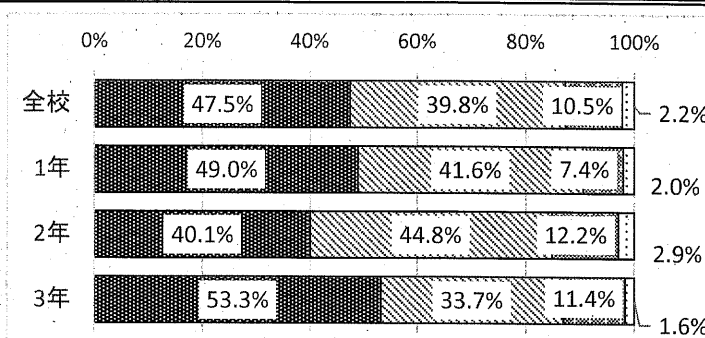
- 「分かる授業・楽しい授業づくりに努めている」
「教師と生徒の確かな心のふれあいの場の確保と信頼関係の確立のため、相談活動の充実、自己有用感・連帯感を味わえる学校・学年行事の実現に努めている」
「学校は定期的に学校・学年・学級通信を発行し、情報を家庭や地域にも広げている」
「安全点検・安全指導に努めている」
- の4項目については、「そう思う」「どちらかというと思う」と回答した教職員の割合が100%であった。**全ての項目でこのような結果が得られるよう、引き続き共通理解を図りながら、同一歩調で進めていきたい。**
- 「話し合う力を他の領域の活動と往還させている」（26%）
「授業の深化を図るために、学級担任と教科担任が連携し、授業規律の徹底と「分からない」が発信できる雰囲気両立に努めている」（22%）
「基礎・基本の定着を図るため、授業や授業以外で個別指導を展開している」（38%）
「ICT 機器（タブレット）を効果的に利用できるよう、授業・行事・家庭での実践を積み重ねるように努めている」（26%）
「ICT 機器（タブレット）を全職員が同じように活用できる体制づくりがなされている」（37%）
「3 学年の縦割り活動を通して、自己有用感の醸成や人間力の育成を図っている」（22%）
「校務支援システムの活用を図り、事務効率をあげている」（29%）
- の6項目に関しては、「思わない（どちらかというと思わない）」と思う教職員が20%を超えている。**特活などで培った「かかわり合う力」や「話し合う力」を授業の理解を深める場で効果的に活用できるとよい。また、基礎的な学力を高めるためにも学習を深める力をも高めるためにも、授業規律の徹底と授業参加度を高める支援を今後も継続的に行う必要がある。**
- ICT 機器の効率的な活用については、試行錯誤しながら市内では、先進的な取り組みをしている。活用できる教職員とそうでない教職員との差が結果に反映していると思われるが、役割分担しつつ、すべての教職員がよりよい活用方法を身に付ける必要がある。



■ 学校生活の状況

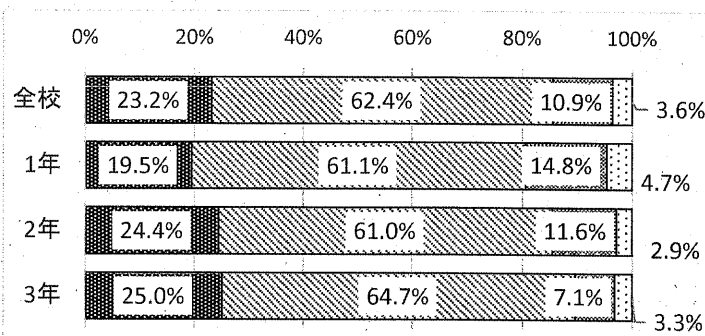
1 学校は、楽しい。

	思う	どちらかという うと思う	どちらかという と思わない	そう思わない
全校	240	201	53	11
1年	73	62	11	3
2年	69	77	21	5
3年	98	62	21	3



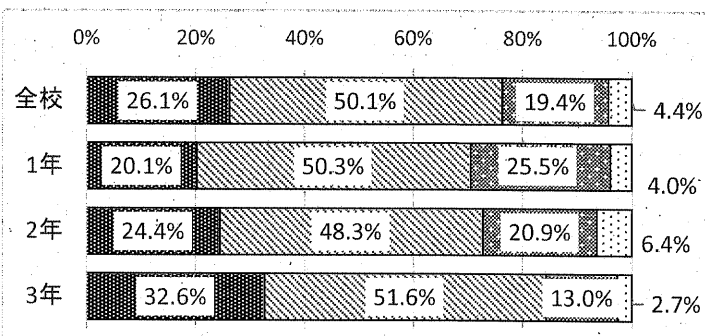
2 授業は、よく分かる。

	思う	どちらかという うと思う	どちらかという と思わない	そう思わない
全校	117	315	55	18
1年	29	91	22	7
2年	42	105	20	5
3年	46	119	13	6



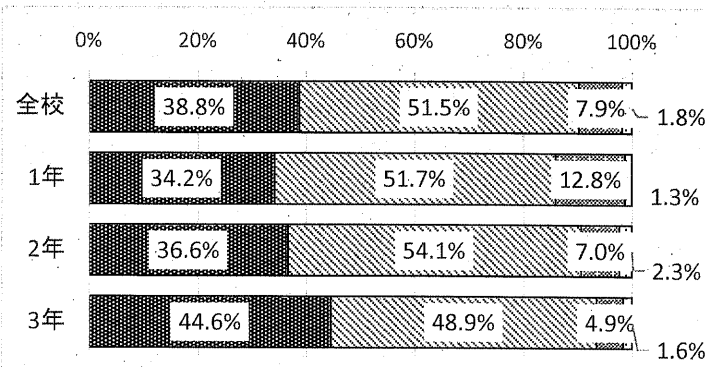
3 授業に自ら積極的に取り組んでいる。

	思う	どちらかという うと思う	どちらかという と思わない	そう思わない
全校	132	253	98	22
1年	30	75	38	6
2年	42	83	36	11
3年	60	95	24	5



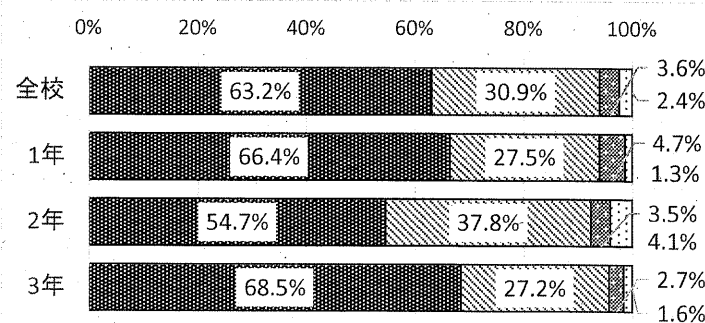
4 ICT機器(タブレット)を使って、調べたり、まとめたり、問題を解いたり、意見や作品を交流させたりすることができ、学習を深めるために役立っている。

	思う	どちらかという うと思う	どちらかという と思わない	そう思わない
全校	196	260	40	9
1年	51	77	19	2
2年	63	93	12	4
3年	82	90	9	3



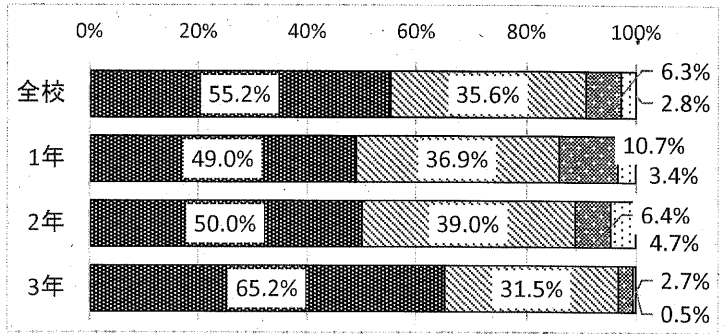
5 みんなで何かをするのは楽しい。

	思う	どちらかという うと思う	どちらかという と思わない	そう思わない
全校	319	156	18	12
1年	99	41	7	2
2年	94	65	6	7
3年	126	50	5	3



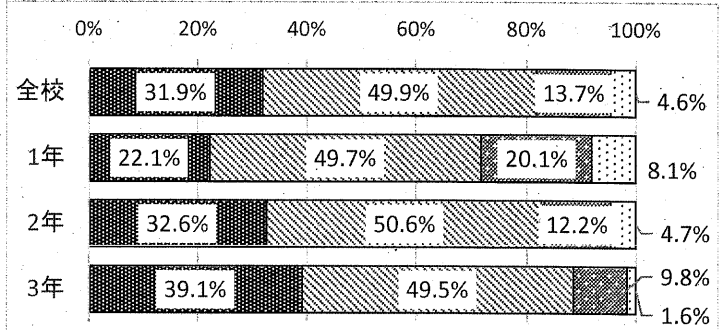
6 だれかの役に立ててうれしい。

	そう思う	どちらかという うとそう思う	どちらかという とそう思わない	そう思わない
全校	279	180	32	14
1年	73	55	16	5
2年	86	67	11	8
3年	120	58	5	1



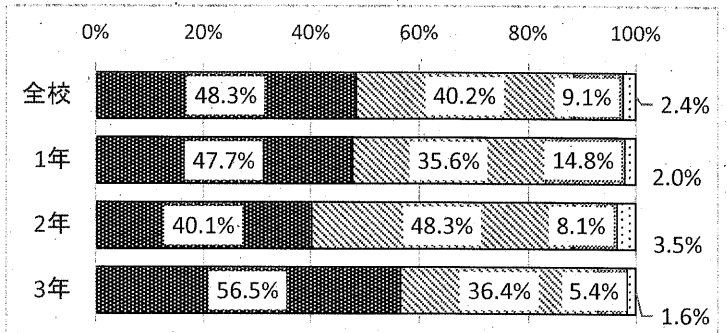
7 総合的な学習での調べ学習や事業所、地域の人とのふれあいは、今や将来の自分のことを考えるきっかけになった。

	そう思う	どちらかという うとそう思う	どちらかという とそう思わない	そう思わない
全校	161	252	69	23
1年	33	74	30	12
2年	56	87	21	8
3年	72	91	18	3



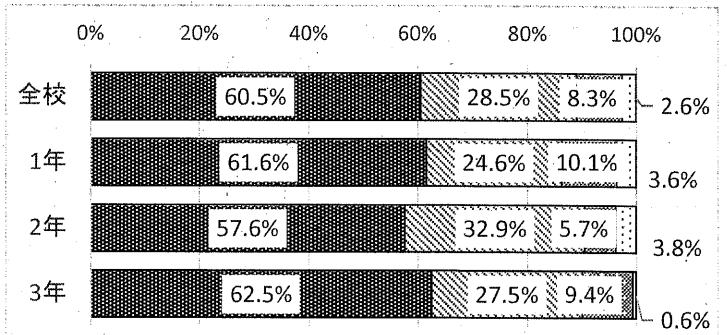
8 学校行事は楽しく、積極的に参加している。

	そう思う	どちらかという うとそう思う	どちらかという とそう思わない	そう思わない
全校	244	203	46	12
1年	71	53	22	3
2年	69	83	14	6
3年	104	67	10	3



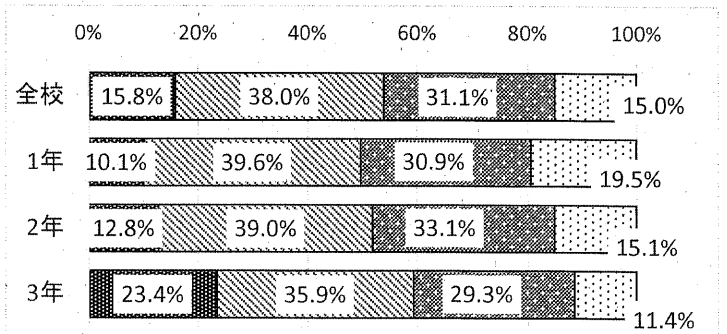
9 部活動は楽しく、積極的に参加している。

	そう思う	どちらかという うとそう思う	どちらかという とそう思わない	そう思わない
全校	276	130	38	12
1年	85	34	14	5
2年	91	52	9	6
3年	100	44	15	1



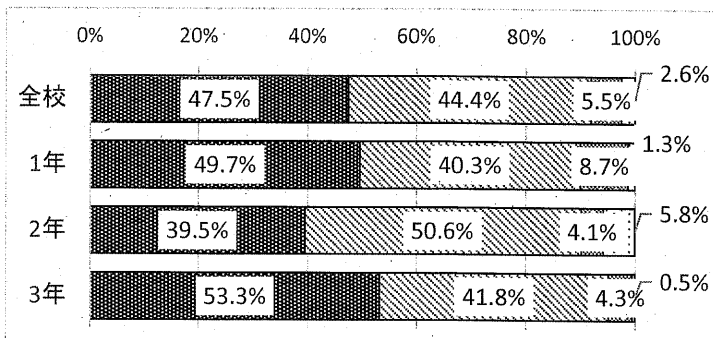
10 住んでいる地域の行事などに積極的に参加している。

	そう思う	どちらかという うとそう思う	どちらかという とそう思わない	そう思わない
全校	80	192	157	76
1年	15	59	46	29
2年	22	67	57	26
3年	43	66	54	21



11 先生は、私たち一人一人を大切にし、温かく接してくれている。

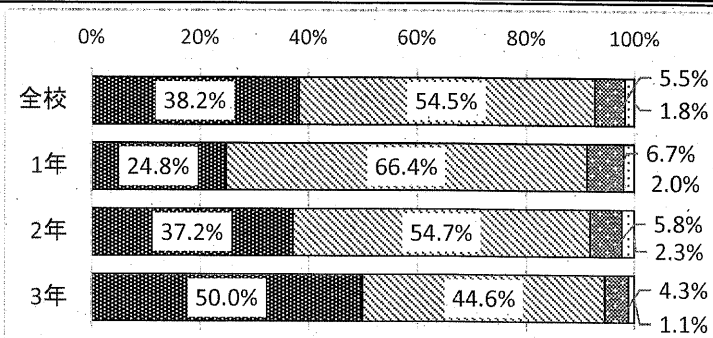
	そう思う	どちらかという うとそう思う	どちらかという とそう思わない	そう思わない
全校	240	224	28	13
1年	74	60	13	2
2年	68	87	7	10
3年	98	77	8	1



■自分の取組（努力）のようす

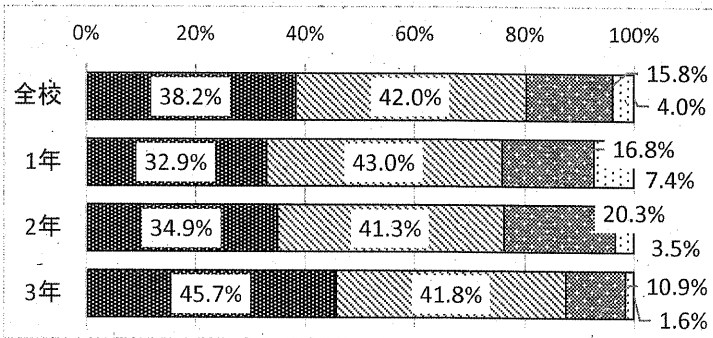
12 時間を守ったり、きまりを守ったりして生活している。

	そう思う	どちらかという うとそう思う	どちらかという とそう思わない	そう思わない
全校	193	275	28	9
1年	37	99	10	3
2年	64	94	10	4
3年	92	82	8	2



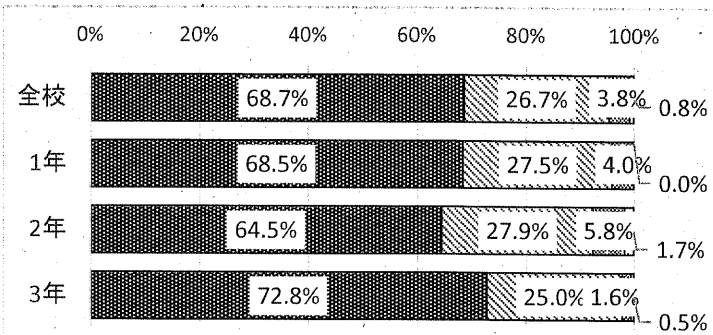
13 先生や友達、地域の方に自分から積極的にあいさつをしている。

	そう思う	どちらかという うとそう思う	どちらかという とそう思わない	そう思わない
全校	193	212	80	20
1年	49	64	25	11
2年	60	71	35	6
3年	84	77	20	3



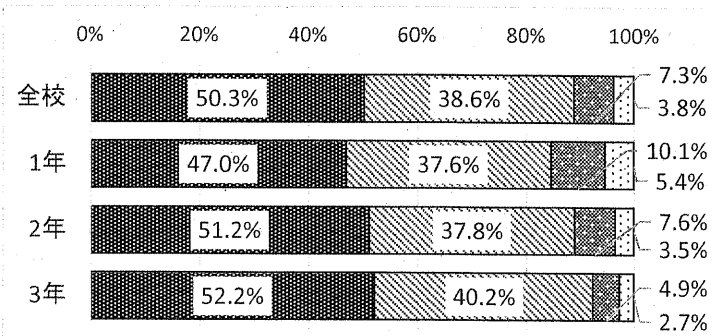
14 友達となかよく生活している。

	そう思う	どちらかという うとそう思う	どちらかという とそう思わない	そう思わない
全校	347	135	19	4
1年	102	41	6	0
2年	111	48	10	3
3年	134	46	3	1



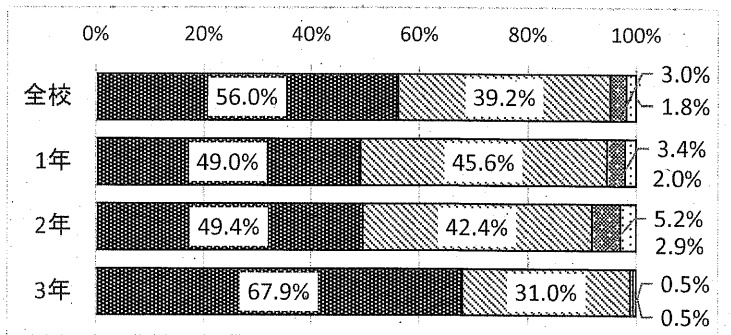
15 病気やけがをしないように、気をつけて生活している。

	そう思う	どちらかという うとそう思う	どちらかという とそう思わない	そう思わない
全校	254	195	37	19
1年	70	56	15	8
2年	88	65	13	6
3年	96	74	9	5



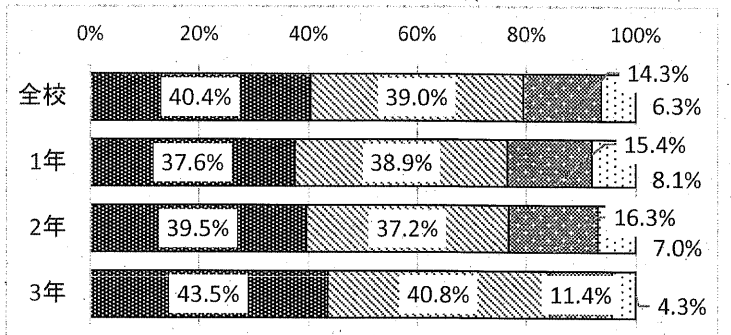
16 係活動や当番には、責任をもって取り組んでいる。

	そう思う	どちらかという うとそう思う	どちらかという とそう思わない	そう思わない
全校	283	198	15	9
1年	73	68	5	3
2年	85	73	9	5
3年	125	57	1	1



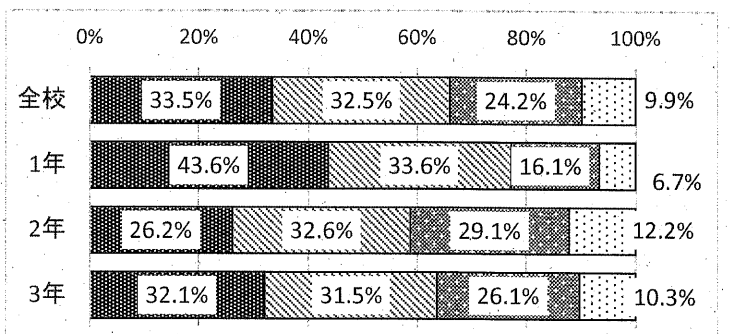
17 夢や目標に向かって努力している。

	そう思う	どちらかという うとそう思う	どちらかという とそう思わない	そう思わない
全校	204	197	72	32
1年	56	58	23	12
2年	68	64	28	12
3年	80	75	21	8



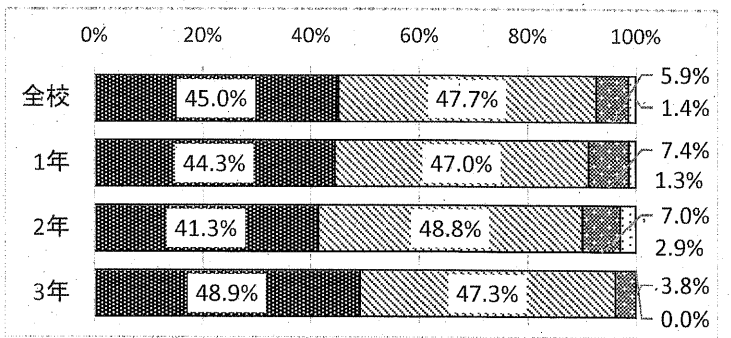
18 毎日の課題(スタディサプリ)には積極的に取り組んでいる。

	そう思う	どちらかという うとそう思う	どちらかという とそう思わない	そう思わない
全校	169	164	122	50
1年	65	50	24	10
2年	45	56	50	21
3年	59	58	48	19



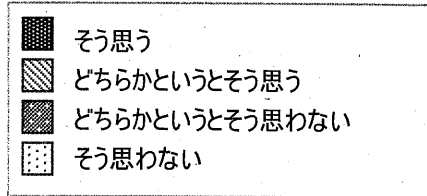
19 学校では、換気、手洗い、手指消毒をしっかり行っている。

	そう思う	どちらかという うとそう思う	どちらかという とそう思わない	そう思わない
全校	227	241	30	7
1年	66	70	11	2
2年	71	84	12	5
3年	90	87	7	0



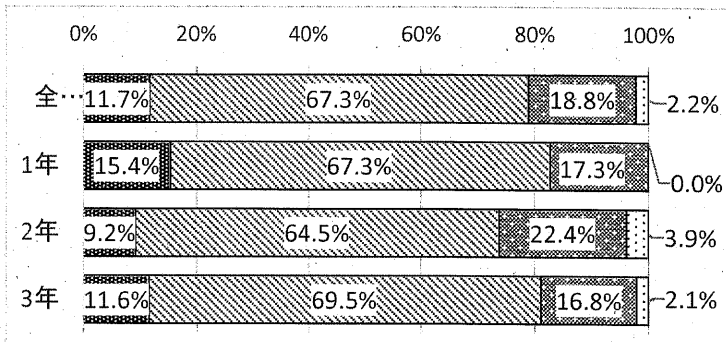
三好中学校

令和5年度 学校評価【保護者】 実施期間10月2日～11月8日



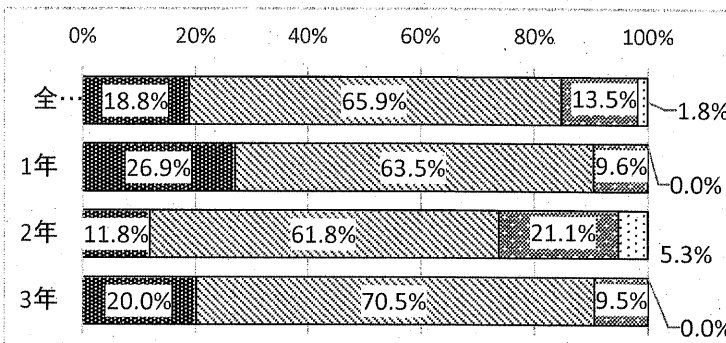
1 学校では、よく分かる授業をしている。(お子さんが学習内容を理解している)

	そう思う	どちらかといううとそう思う	どちらかといううとそう思わない	そう思わない
全校	26	150	42	5
1年	8	35	9	0
2年	7	49	17	3
3年	11	66	16	2



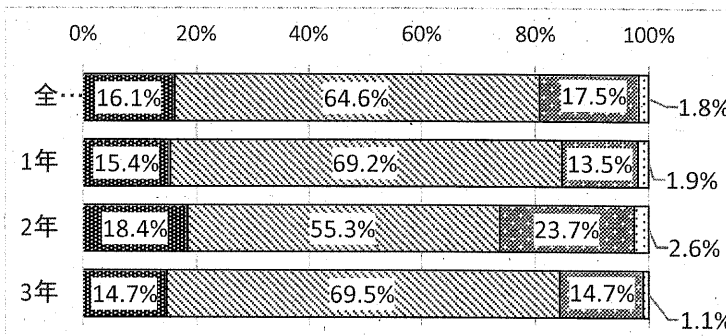
2 学校では、学びを深める話し合いを行い、話し合う力や客観的に振り返る力を養うように取り組んでいる。

	そう思う	どちらかといううとそう思う	どちらかといううとそう思わない	そう思わない
全校	42	147	30	4
1年	14	33	5	0
2年	9	47	16	4
3年	19	67	9	0



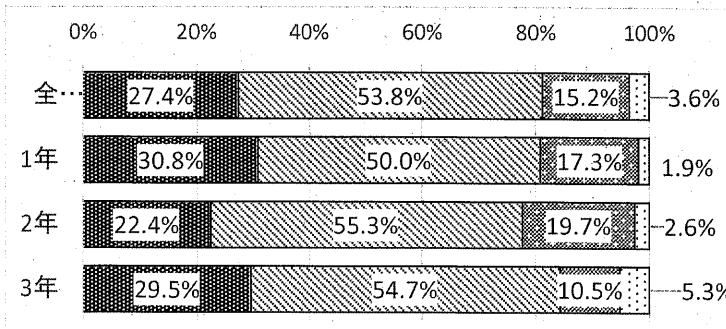
3 学校では、基礎基本の定着を図るために、基礎学力テストや小テスト等を行い、基本的な学習方法を身に付けられるようにしている。

	そう思う	どちらかといううとそう思う	どちらかといううとそう思わない	そう思わない
全校	36	144	39	4
1年	8	36	7	1
2年	14	42	18	2
3年	14	66	14	1



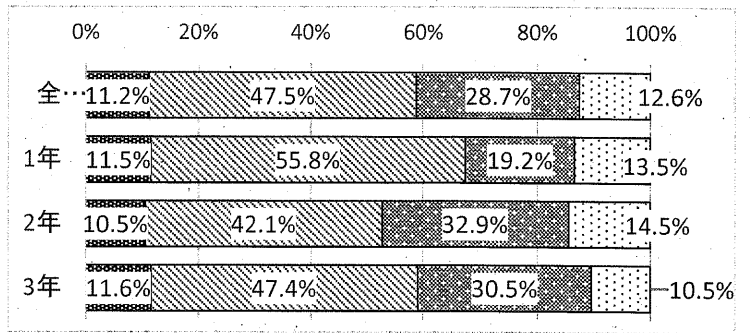
4 学校では、ICT機器(タブレット)を効果的に利用して指導している。

	そう思う	どちらかといううとそう思う	どちらかといううとそう思わない	そう思わない
全校	61	120	34	8
1年	16	26	9	1
2年	17	42	15	2
3年	28	52	10	5



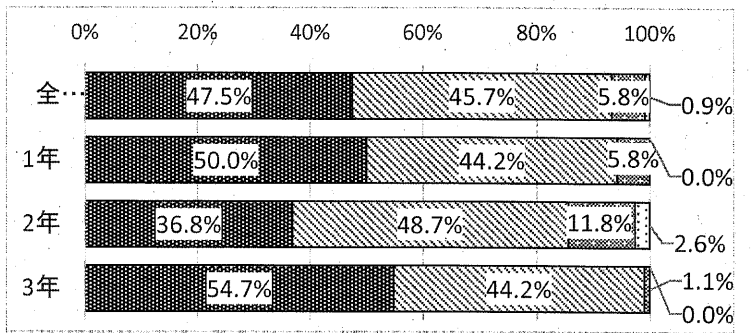
5 毎日の課題にスタディサプリ(タブレット学習)を導入したことは、基礎基本の定着から、応用学習までお子さんの学力定着や学習意欲の向上に効果的である。

	そう思う	どちらかという うとそう思う	どちらかという とそう思わない	そう思わない
全校	25	106	64	28
1年	6	29	10	7
2年	8	32	25	11
3年	11	45	29	10



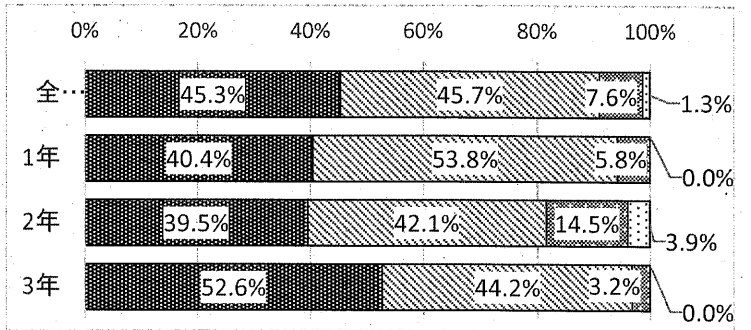
6 体育祭・文化祭など、子どもがいきいき活動できる行事に取り組んでいる。

	そう思う	どちらかという うとそう思う	どちらかという とそう思わない	そう思わない
全校	106	102	13	2
1年	26	23	3	0
2年	28	37	9	2
3年	52	42	1	0



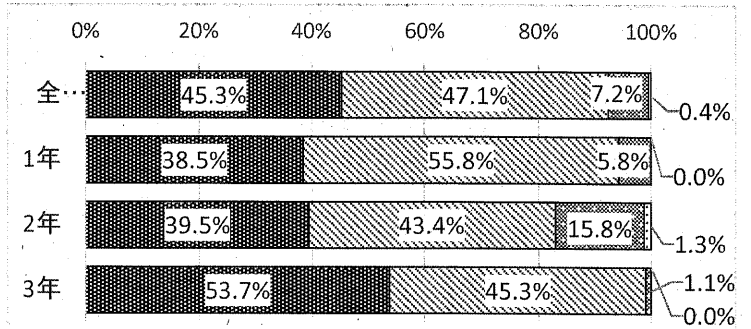
7 お子さんは、学校で楽しく生活している。

	そう思う	どちらかという うとそう思う	どちらかという とそう思わない	そう思わない
全校	101	102	17	3
1年	21	28	3	0
2年	30	32	11	3
3年	50	42	3	0



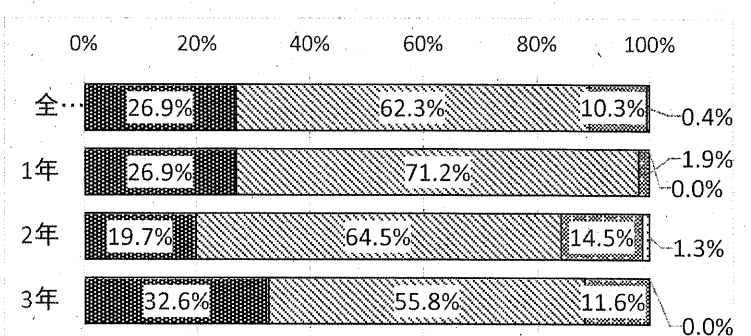
8 お子さんは、友達となかよく生活している。

	そう思う	どちらかという うとそう思う	どちらかという とそう思わない	そう思わない
全校	101	105	16	1
1年	20	29	3	0
2年	30	33	12	1
3年	51	43	1	0



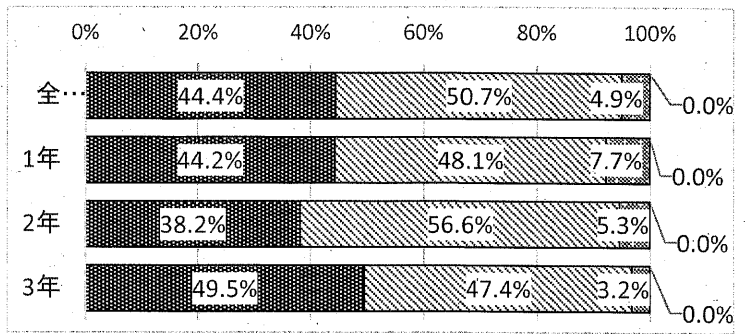
9 3学年の縦割り活動を通して、豊かな人間性や、社会性、心を育む指導をしている。

	そう思う	どちらかという うとそう思う	どちらかという とそう思わない	そう思わない
全校	60	139	23	1
1年	14	37	1	0
2年	15	49	11	1
3年	31	53	11	0



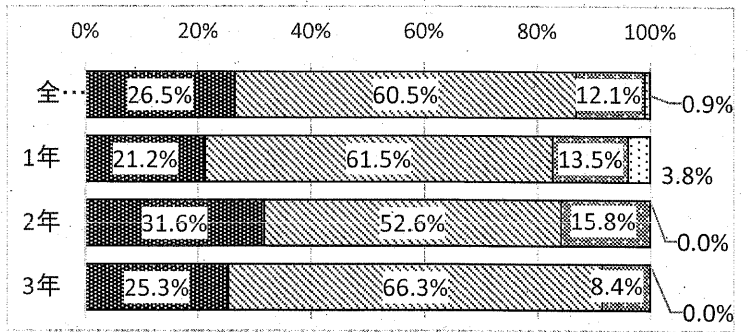
10 お子さんは、病気やけがをしないように気を付けて生活している。

	そう思う	どちらかという うとそう思う	どちらかという とそう思わない	そう思わない
全校	99	113	11	0
1年	23	25	4	0
2年	29	43	4	0
3年	47	45	3	0



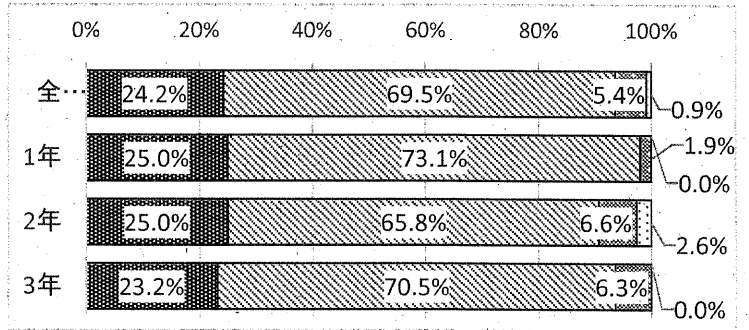
11 学校では、感染防止対策をしっかりと行っている。

	そう思う	どちらかという うとそう思う	どちらかという とそう思わない	そう思わない
全校	59	135	27	2
1年	11	32	7	2
2年	24	40	12	0
3年	24	63	8	0



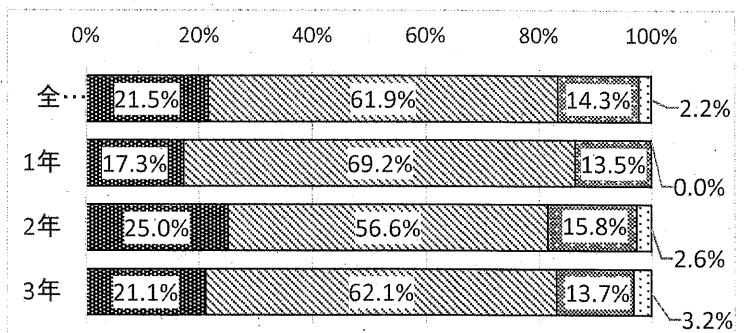
12 学校では、環境の整備や美化が行われている。

	そう思う	どちらかという うとそう思う	どちらかという とそう思わない	そう思わない
全校	54	155	12	2
1年	13	38	1	0
2年	19	50	5	2
3年	22	67	6	0

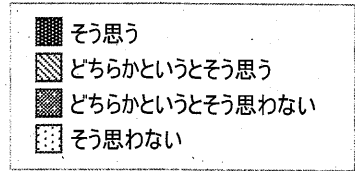


13 学校は、通信やホームページ等で、学校の様子をよく知らせている。

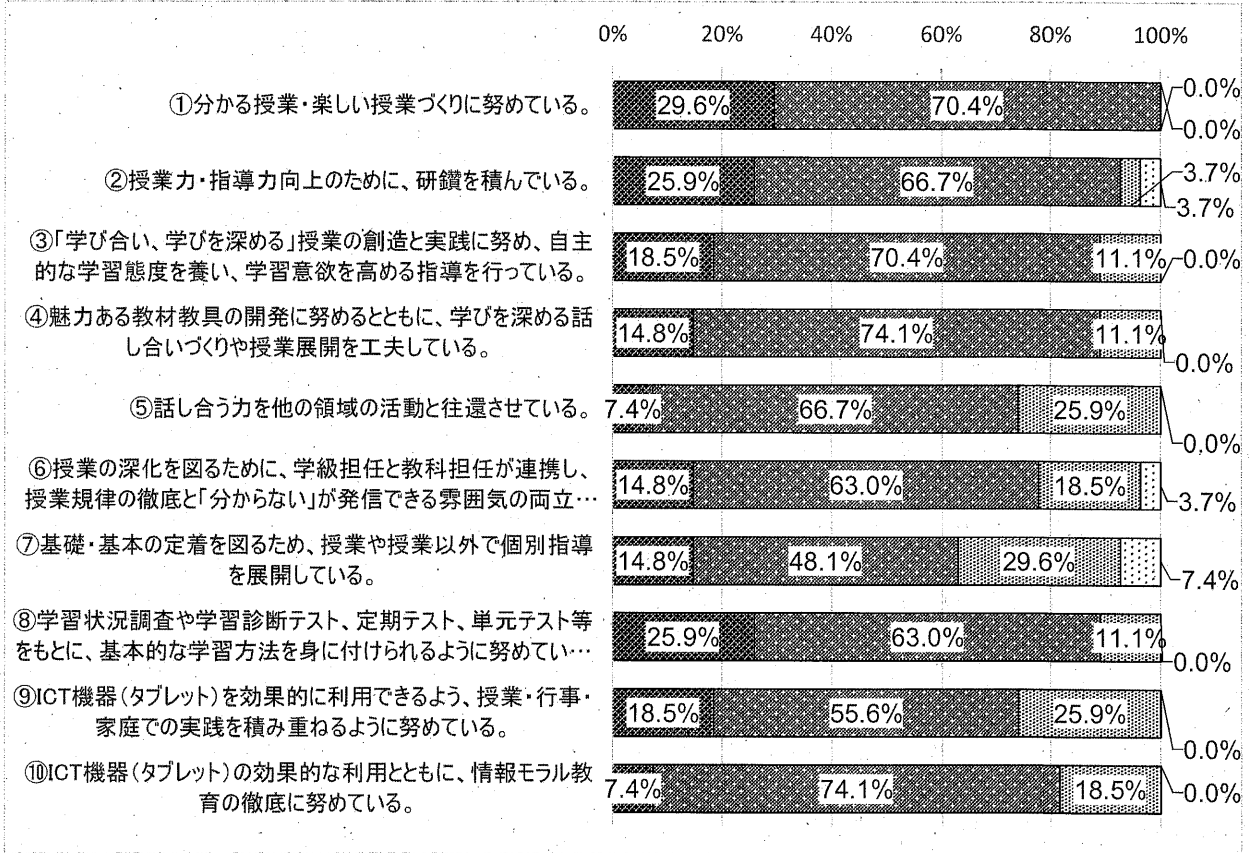
	そう思う	どちらかという うとそう思う	どちらかという とそう思わない	そう思わない
全校	48	138	32	5
1年	9	36	7	0
2年	19	43	12	2
3年	20	59	13	3



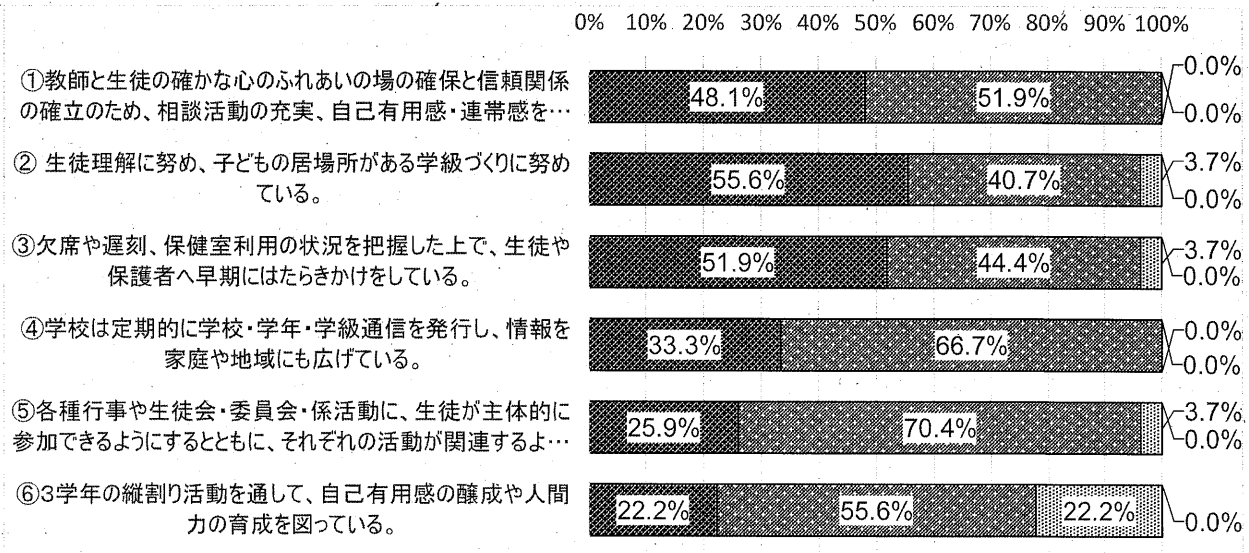
回答者数	27人
------	-----



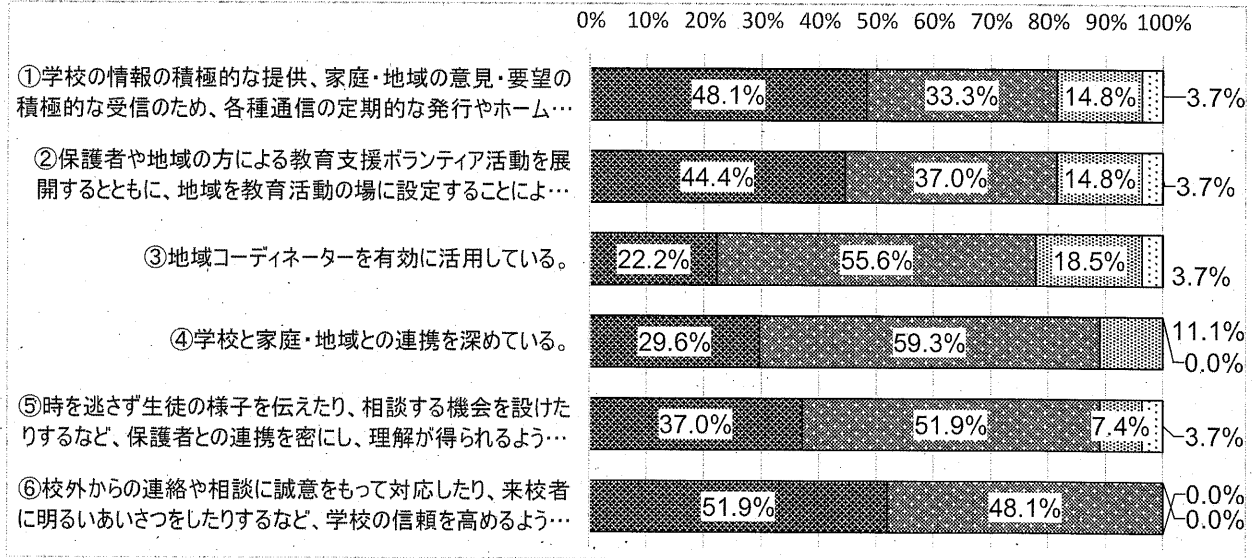
1 基礎基本を重視した学び合う授業



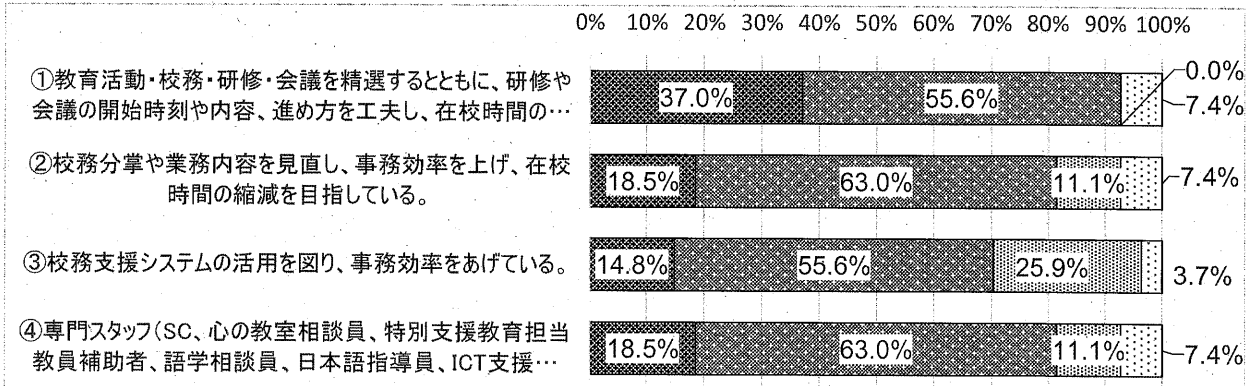
2 心のふれあう学年・学級経営



3 地域とともにある学校づくり



4 多忙化解消にかかわる業務改善



5 学校安全

